

「高齢者の歯のコンクール」が行われ、親と子のよい歯のコンクールでは成田琴音さん一音ちゃん親子、高齢者の歯のコンクールでは、86歳の田中昭子さん、81歳の中林俊夫さんが選ばれ、全道大会に推薦された。

また、先着50名でフッ化物無料体験も行われたが、事前受付初日に定員となる盛況ぶりでフッ素の有用性が浸透してきていることを物語っていた。
(四條伸之記)

美 唄

平成28年度 よい歯のコンクール

日時：平成28年6月7日(火)午前9時30分より
場所：美唄市保健センター

6月7日は美唄市の標記コンクールがあり、孫会長と私で審査を行った。この1年の3歳児検診でう蝕なしと診断された66人の子ども達を対象。

ところが、この日コンクールに参加したのはたった14人。年々参加者の減るこのコンクールですがもはや存続の危機ともいえる人数である。

もともと、う蝕はない子ども達なので、勝負は清掃の善し悪しと審美性、そして受診態度にかかっている。一度の審査では決めきれず、上位者で再度審査を行い優秀賞3名、最優秀賞1名を決定した。

表彰式のあとは全員で記念撮影をしてコンクールを終えたが、この写真は来年の美唄歯科医師会のカレンダーとして関係者に配られる予定である。
(吉村裕美子記)



よい歯のコンクール参加者の皆さん

北 見

平成28年度遠軽地区むし歯予防デー

日時：平成28年6月4日(土)午後1時より午後4時まで
場所：遠軽町 保健福祉総合センターげんき21

今年度も遠軽歯科医師団主催による、むし歯予防デーのイベントが開催された。団員16名のご協力のもと、準備を進めた。当日はあいにく雨天で気温も低めであったが、多くの来場者で、会場は熱気に包まれていた。

本年度の歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクールは、遠軽地区の小学校より応募のあったなかから高学年、低学年とわけ、最優秀賞、優



秀賞、入選3作の合計10作品を選出し表彰した。

応募作品はどの作品も、作者の創意工夫と熱い思いが伝わり、選考には長時間を要した。例年のように、全作品を会場に展示し、来場者の方たちに楽しんでいただき、会場の各ブースでは、無料歯科健診、相談、衛生士、技工士のご協力によるブラッシング指導、フッ化物塗布、石膏手形の各コーナーを今年度も設け、来場のお子様からご年配の方まで多くの人に参加していただいた。

イベントの最後に、中川団長より、「歯や口は様々な役割を果たし、普段の生活の基礎を支える重要な器官ですので、より一層自分や周りの人の口腔清掃に励んでください。我々歯科医師はその健康に関係する者として、みなさまの健康をサポートできれば幸いです」との挨拶があり、無事イベントを終了した。
(中川 仁 記)

